



令和5年10月17日

報道関係者 各位

市川市教育委員会
生涯学習部長 板垣 道佳

国府台遺跡の発掘現場での現地見学会の開催について

先日の定例記者会見でお伝えした発掘現場での現地見学会について、概要を下記のとおりお知らせします。

記

1. 日時

令和5年10月28日(土)午前10時～午後2時

2. 場所

スポーツセンター北側の旧アーチェリー場、及びスポーツセンター仮設駐車場

3. 当日の説明内容

(1)今回の発掘調査の状況

①令和2年3月末に実施した発掘調査において、国衙を区画する可能性のある区画溝の北東の角(溝の幅としては約2m程度)を確認したが、部分的な調査(トレンチ調査)であったため、今回は、その区画溝を広く調査し、角の全体的な状況や時期ごとの変遷、溝以外の区画施設の有無などについて確認する調査を行っています。

※場所はスポーツセンター北側の旧アーチェリー場となります。

②野球場内外でのこれまでの発掘調査において、西側を区画する可能性がある南北溝が見つまっているため、その延長上で、北西の角が想定される範囲についても今回調査を行います。

※場所は西消防署国府台分遣所近くのスポーツセンター仮設駐車場となります。

(2)これまでの発掘調査の成果

①令和元年度から野球場の建替えなどに伴い実施してきた発掘調査の調査成果について説明します。

②周辺の発掘調査の成果とも合わせ、発掘調査によりわかってきた下総国の国衙や周辺の様相について説明します。

③これまでの発掘調査で出土した土器などの一部を見学会の当日に展示します。

4. その他

別添の写真は令和2年3月の調査で確認された北東角の遺構(写真左側が西)です。

【問い合わせ】

生涯学習部考古博物館長 杉山 元明

TEL 047-373-2202

別添

